

(別紙5)

I C T等のデジタル技術を活用した救急業務の効率化に関する実証実験 選考評価基準

No.	評価項目	評価の視点	大変 よい	よい	普通	やや 劣る	劣る
1	提案理由や主旨	・本事業における現状の課題や本提案募集の目的を十分に理解しているか。	5	4	3	2	1
2	実証実験の内容	・本市が抱える課題の解決に資する提案となっているか。 ・将来的な本格実施を見据えた提案になっているか。	10	8	6	4	2
3	ノウハウや創意工夫など	・提案者のこれまでのノウハウなどを活かした創意工夫のある提案になっているか。 ・将来的な本格実施に向けて、提案者ならではの魅力ある提案になっているか。	10	8	6	4	2
4	安全性及び実現性	・事故やトラブルなどが発生しないよう安全性に配慮し、かつ実現可能な提案になっているか。	10	8	6	4	2
5	提案実施スケジュール	・実施体制やスケジュール、その他計画等が遂行可能な提案になっているか。	5	4	3	2	1
6	効果検証の内容	・効果検証の指標や方法等が適正であるか。	5	4	3	2	1
7	知識、能力及び実績	・提案者が提案内容を実施するうえで必要な知識や能力、実績等を有しているか	5	4	3	2	1

提案採用予定者の選考

- ア 評価項目ごとにその考え方が一定程度盛り込まれている場合の標準を「普通」とする。
- イ 提案採用予定者は全委員の評価点の平均で決定することとする（50点満点）。
- ウ 提案採用予定者を決定するための基準点（下限）は、30点とする。
- エ 全委員の評価点の平均が同点だった場合は、「2 実証実験の内容」の得点が高い者を上位とする。
- オ エで同点となる者が複数いる場合は、「4 実現性」の得点が高い者を上位とする。
- カ オで同点となる者が複数いる場合は、委員の協議により順位を決定する。